

令和3年度学校評価における年度末評価について

木更津総合高等学校

総務部 田端 博

点検・評価項目	総務部評価	点検・評価内容	総括・評価
行事関係	3	<p>入学式・始終業式・保護者会総会・常任委員会…縮小・形態変更にて実施</p> <p>7月三者面談・体験入学・オープンキャンパス…ほぼ通常実施</p> <p>前期1・2入試、コロナ渦の中、生徒依頼せず、教員13名が不在の中、実施 そのほか入学候補者関連行事について計画中</p> <p>野球部選抜選出セレモニーの実施 全校集会・5月三者面談・遠足・野球部壮行会…実施せず</p>	<p>コロナ禍の中で、各行事の実施の可否を鑑みながら、企画実施した。</p> <p>体験入学は多くの中学生保護者が参加する大きな行事となり、構内の車・保護者の移動については変更を加えながら対応していった。</p> <p>オープンキャンパスは緊急事態宣言の中、本校生徒の登校を縮小しての実施となった</p> <p>前期1入試は昨年よりも6試験室増(54室)教員フル稼働となり、入試センター・本部にも応援を依頼した。毎回何とかこなしてきているが、入試・入学関連行事は先生方の協力が不可欠であり、一枚岩で臨む必要がある。</p>
統計関係	3	<p>今年度より月末統計を廃止し、担任業務を軽減</p> <p>学籍異動 処理</p>	<p>概ね適切に処理されている。転学の回答が遅れたり、退学手続き書類がそろわなかったり、手続きに支障も出たが、事務と連携しもれなく処理できている。</p>
授業評価	2	<p>10月(実施済) 3月(実施予定)。</p>	<p>前期終了時に実施。コース授業を省き、できるだけ速やかに集計できるよう工夫した。結果の周知については検討中。</p>

奨学金関係	2	説明会、申込受付、各機関への回答など	総務担当が責任をもち、対応している。「日本学生支援機構」の奨学金については多くの生徒が希望するため、以前とは異なり3年各担当が生徒の掌握・書類の1次確認を行うべきだが、担当の仕事であるという認識が弱い先生も少なくない。今後は担当が把握し保護者対応ができるまでを要請したい。
物品購入関係	3	在庫数の確認と不足分については購入申請 入試必要物品についてもより円滑に作業・任務に当たれるよう新規・追加の購入をした。	備品の不足が起きないように管理。倉庫内が乱雑にならないよう不定期ではあるがを点検・整理を行った。諸表簿の整理（廃棄）を今年度末までに検討実施予定